

## 9020 東日本旅客鉄道 株式会社

新型コロナウイルス感染拡大が与える影響とは？

IMPACT REPORT

本レポートを構成する新型コロナ関連分析結果

# 大手経済メディアへ分析データ提供多数

週刊エコノミスト

大型特集10ページ掲載6/1発売号

日本経済新聞、ITメディア、ダイヤモンドオンライン他

## 新型コロナ関連レポート累計1万ダウンロード突破！

特許取得済み自然言語処理技術  
膨大なニュースから解析を可能に

大手金融機関、事業法人を中心に  
100社以上にサービスを展開

MUFGアクセラレータプログラム  
グランプリ企業

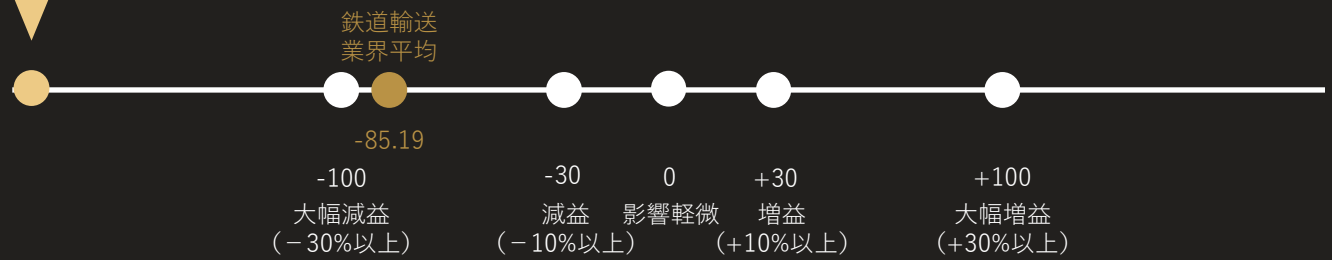
# 目次

## 東日本旅客鉄道への影響予測

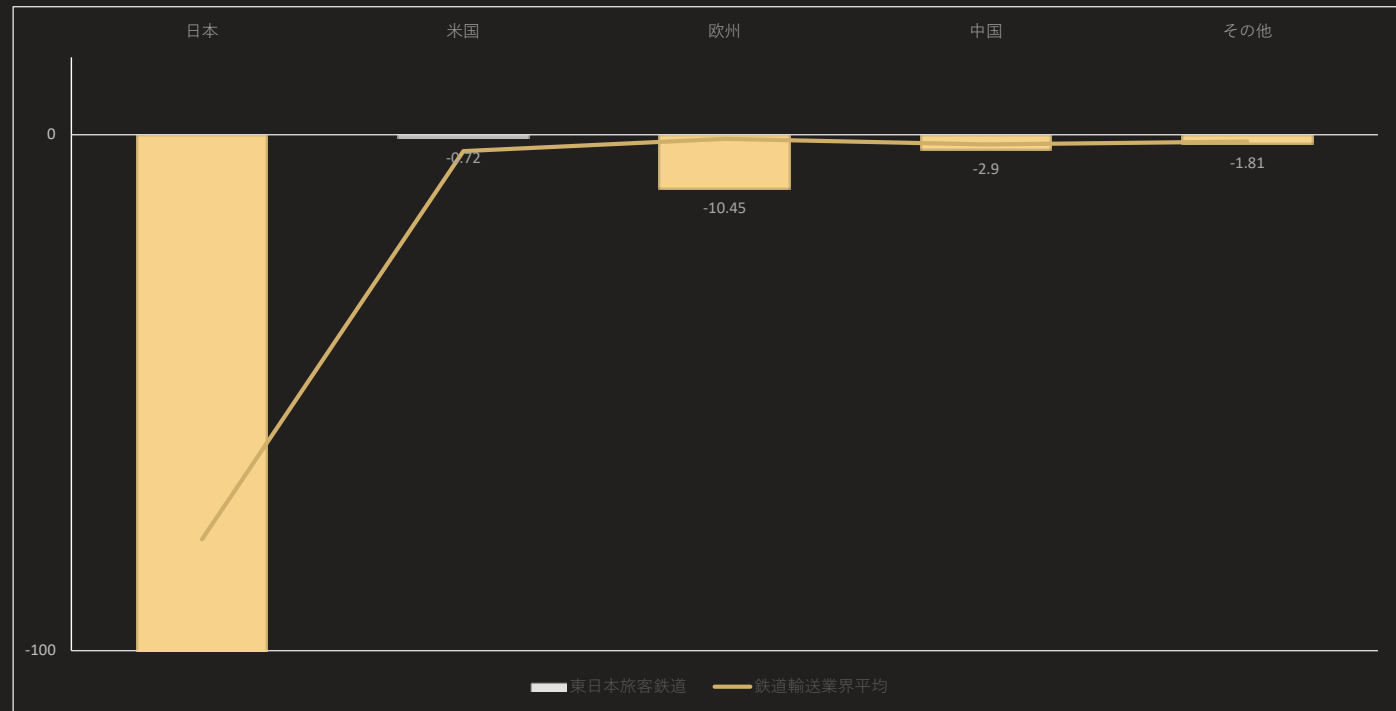
1. 新型コロナウイルス影響サマリー
2. シナリオ分析（エリア別）
3. サプライチェーン影響予測
  - 仕入先企業への影響予測
  - 得意先企業への影響予測
4. AI決算コメント
5. 競合企業決算分析
6. 業績要因一覧
7. 企業基本情報

東日本旅客鉄道  
シナリオ影響スコア合計

-194.20



感染拡大エリア別 東日本旅客鉄道への影響



東日本旅客鉄道  
シナリオ影響スコア合計

# -194.20

大幅減益の可能性

当企業は、業績にネガティブな影響を与えるシナリオが非常に顕著にみられ、業績が大幅に悪化する可能性が高いといえます。

東日本旅客鉄道  
シナリオ影響平均時間軸

5.6ヵ月

鉄道輸送  
業界平均

6.0ヵ月

2020年3月1日  
感染拡大開始

2020年5月末  
本レポート  
リリース時点

2020年8月末

2020年11月末

東日本旅客鉄道  
シナリオ影響平均時間軸

5.6ヵ月

本格的な影響はこれから

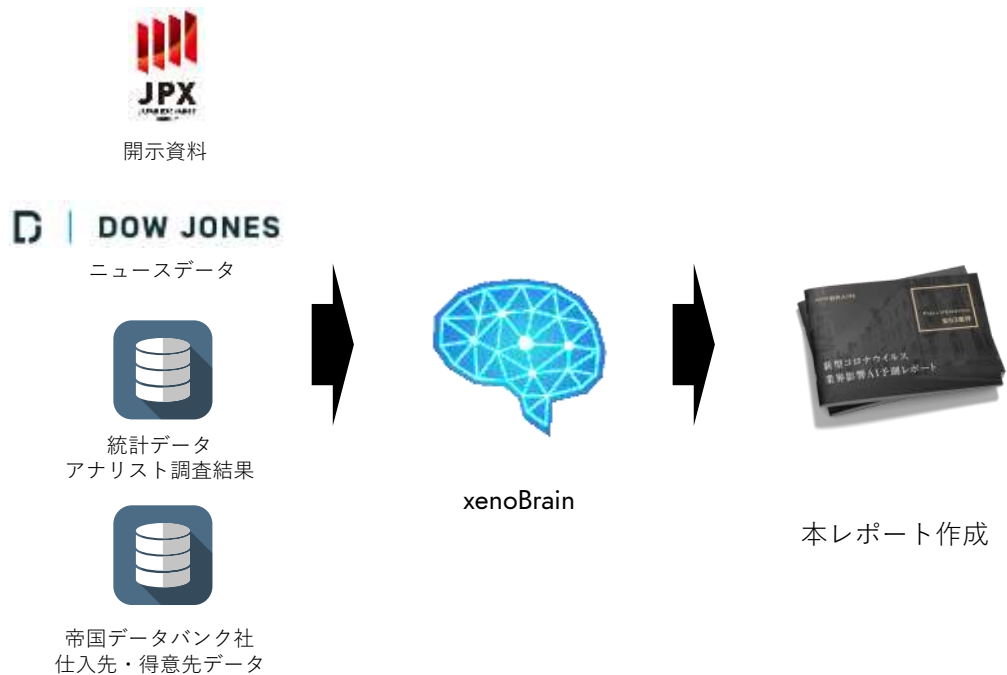
上記期間は、影響するシナリオ全体の時間軸を平均した期間で、全体として上記期間前後を中心に業績に顕在化することを意味します（2020年3月1日を感染拡大の初日として計算）。当企業では業績影響はこれから本格化していくことが想定されます。

東日本旅客鉄道への影響時間軸

	東日本旅客鉄道	東日本旅客鉄道 仕入先業界平均	東日本旅客鉄道 得意先業界平均	鉄道輸送業界
短期 (~3か月以内に業績影響)	11.34%	6.43%	11.34%	-1.13%
中期 (3か月~1年以内に業績影響)	88.66%	92.84%	88.66%	101.13%
長期 (1年超後に業績影響)	0%	0.73%	0%	0%
シナリオ影響 平均時間軸	5.6ヵ月	5.8ヵ月	5.6ヵ月	6ヵ月

# 本レポート上で掲載するスコアについて

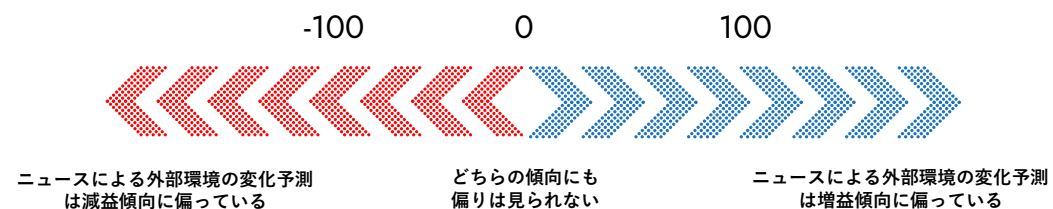
## スコア生成方法について



本資料のスコアはxenodata lab.社独自のAIによる解析及びアナリストの独自調査によりデータを抽出し、その抽出結果をシステムにより自動で計算しております。その基となっているデータは以下の4つとなります。

- ①ニュースデータ（ダウ・ジョーンズ社から提供を受ける国内約100社の経済メディアのニュース記事データ）
- ②開示資料（有価証券報告書、決算短信及び決算説明会資料に含まれる数値及び文章）
- ③統計データ（様々な団体から発表、公開されている統計データ）
- ④帝国データバンク社から提供を受けた、仕入先、得意先データ

## スコアの見方について



本資料上の企業ごとのスコアは、特定のニュースが発生した場合に、現時点でxenoBrain上でインプットされているすべてのシナリオの影響を計算したスコアです。また、本資料におけるスコアは、スコアの絶対値が大きければ大きいほど、将来業績に影響を与える可能性が高いと判断していることを意味します。また、0に近ければ近いほど実際に業績に影響する可能性が低いと判断していることを意味します。

### ※スコアを見るうえでの留意点

#### <情報の網羅性・正確性>

本資料のスコア計算に必要な情報の網羅性については鋭意努力しておりますが、インサイダー情報や市場の暗黙知など文字情報に落ちていないナレッジ、今後企業が行う対策などの企業努力や競争力は一切考慮できておりません。また、大量の企業についての予測を行うために公開されている情報を基に様々な前提をおいた自動処理が含まれており、十分な情報と時間を基にした調査を行ったアナリストと同じ見解にならない可能性もございます。あくまで公開されている経済情報のみからの予測であり、情報の網羅性・正確性を担保した予測ではないこと、ご注意ください。

#### <スコアの変動可能性>

ニュースの自動解析、アナリストの独自調査により一部データを構成しておりますので、時が経ちニュースが多く出るほどより多くのデータがインプットされ、結果としてスコアが変動することがございます。本資料は、表紙記載日付におけるxenoBrain上のデータを基に作成された資料であり、今後更新されることがございますのでご注意ください。

# 東日本旅客鉄道

## 影響シナリオ一覧



### 各国合計新型コロナウイルス感染拡大

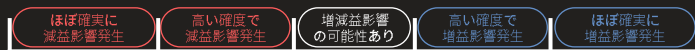
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	係数	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	日本テレワーク需要増加		1 日本鉄道需要減少						0.61	減収	-61.1	中期	
2	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本観光需要減少	0.52	日本鉄道需要減少				0.61	減収	-31.47	中期	
3	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本国内旅行需要減少	0.82	日本観光需要減少	0.52	日本鉄道需要減少		0.61	減収	-25.9	中期	
4	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本鉄道貨物輸送需要減少	0.2	日本鉄道需要減少				0.61	減収	-12.22	中期	
5	日本訪日外国人数減少	0.33	日本観光需要減少	0.52	日本鉄道需要減少				0.61	減収	-10.48	中期	
6	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本国内旅行需要減少	0.6	日本鉄道旅客数減少	0.2	日本鉄道需要減少		0.61	減収	-7.33	中期	
7	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本新幹線利用者数減少						0.06	減収	-6.1	短期	
8	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本国内旅行需要減少	0.6	日本新幹線利用者数減少				0.06	減収	-3.66	短期	
9	欧州新型コロナウイルス感染拡大		1 欧州テレワーク需要増加		1 欧州鉄道需要減少				0.03	減収	-3.4	中期	
10	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本観光需要減少	0.52	日本新幹線利用者数減少				0.06	減収	-3.14	中期	
11	日本訪日外国人数減少	0.05	日本鉄道需要減少						0.61	減収	-2.81	中期	
12	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本国内旅行需要減少	0.82	日本観光需要減少	0.52	日本新幹線利用者数減少		0.06	減収	-2.59	中期	
13	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本国内出張需要減少	0.17	日本鉄道旅客数減少	0.2	日本鉄道需要減少		0.61	減収	-2.11	中期	
14	欧州新型コロナウイルス感染拡大		1 欧州国内旅行需要減少	0.6	欧州鉄道旅客数減少	1	欧州鉄道需要減少		0.03	減収	-2.04	中期	
15	欧州新型コロナウイルス感染拡大		1 欧州観光需要減少	0.52	欧州鉄道需要減少				0.03	減収	-1.75	中期	

# 東日本旅客鉄道

## 影響シナリオ一覧



## 各国合計新型コロナウイルス感染拡大

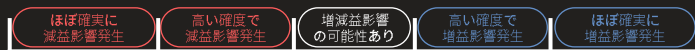
### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
16	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人人数減少	0.17	日本観光需要減少	0.52	日本鉄道需要減少	0.61	減収	-1.65	中期	
17	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本外食需要減少					0.02	減収	-1.6	短期	
18	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州国内旅行需要減少	0.82	欧州観光需要減少	0.52	欧州鉄道需要減少	0.03	減収	-1.44	中期	
19	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本出張件数減少	0.2	日本新幹線利用者数減少			0.06	減収	-1.22	短期	
20	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本海外旅行需要減少	0.71	日本空港利用者数減少	0.27	日本空港連絡バス利用者数減少	0.06	減収	-1.17	短期	
21	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本国内出張需要減少	0.17	日本新幹線利用者数減少			0.06	減収	-1.06	短期	
22	日本訪日外国人人数減少	0.33	日本観光需要減少	0.52	日本新幹線利用者数減少			0.06	減収	-1.05	中期	
23	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本国内出張需要減少	1	日本ホテル需要減少			0.01	減収	-1	中期	
24	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本国内旅行需要減少	0.6	日本空港利用者数減少	0.27	日本空港連絡バス利用者数減少	0.06	減収	-0.99	短期	
25	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人人数減少	0.17	日本観光需要減少	0.52	日本鉄道需要減少	0.61	減収	-0.96	中期	
26	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本海外旅行需要減少	0.71	日本空港利用者数減少	0.2	日本東京モノレール利用者数減少	0.06	減収	-0.87	短期	
27	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人人数減少	0.05	日本鉄道需要減少			0.61	減収	-0.85	中期	
28	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本国内旅行需要減少	0.6	日本空港利用者数減少	0.2	日本東京モノレール利用者数減少	0.06	減収	-0.73	短期	
29	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州鉄道貨物輸送需要減少	0.2	欧州鉄道需要減少			0.03	減収	-0.68	中期	
30	日本訪日外国人人数減少	0.39	日本空港利用者数減少	0.27	日本空港連絡バス利用者数減少			0.06	減収	-0.64	短期	



# 東日本旅客鉄道

## 影響シナリオ一覧



## 各国合計新型コロナウイルス感染拡大

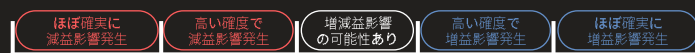
### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	係数	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	日本東京オリンピック開催延期	⇒	1 日本2020年オリンピックスポンサー広告費用減少	⇒		⇒		⇒	0.05 増収	4.5	中期		
2	日本EC利用拡大	⇒	0.09 日本鉄道貨物輸送需要増加	⇒	0.2 日本鉄道需要増加	⇒		⇒	0.61 増収	1.04	中期		
3	世界原油価格下落	⇒	0.2 世界ジェット燃料価格下落	⇒	0.2 世界旅行需要増加	⇒		⇒	0.07 増収	0.27	中期		
4	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州EC利用拡大	⇒	0.09 欧州鉄道貨物輸送需要増加	⇒	0.2 欧州鉄道需要増加	⇒	0.03 増収	0.06	中期		
5	日本テレワーク需要増加	⇒	0.2 日本印刷需要減少	⇒	0.4 日本BPO需要減少	⇒	0.2 日本オフィス需要増加	⇒	0.01 増収	0.02	中期		
6	日本スマートフォン需要減少	⇒	0.25 日本産業用ロボット需要減少	⇒	0.2 日本求人数増加	⇒	0.2 日本オフィス需要増加	⇒	0.01 増収	0.01	中期		
7	日本建設工事需要減少	⇒	0.08 日本産業用ロボット需要減少	⇒	0.2 日本求人数増加	⇒	0.2 日本オフィス需要増加	⇒	0.01 増収	0	中期		
8	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人数減少	⇒	0.01 日本バス需要減少	⇒		⇒	0.06 増収	0	中期		
9	イラン新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.01 日本訪日外国人数減少	⇒	0.01 日本バス需要減少	⇒		⇒	0.06 増収	0	中期		
10	イラン新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.01 日本訪日外国人数減少	⇒	0.27 日本ホテル需要減少	⇒		⇒	0.01 増収	0	中期		
11	イラン新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.01 日本訪日外国人数減少	⇒	0.39 日本空港利用者数減少	⇒	0.13 日本成田エクスプレス利用者数減少	⇒	0.06 増収	0	短期		
12	イラン新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.01 日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本外食需要減少	⇒		⇒	0.02 増収	0	中期		
13	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0 日本訪日外国人数減少	⇒	0.01 日本バス需要減少	⇒		⇒	0.06 増収	0	中期		
14	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0 日本訪日外国人数減少	⇒	0.27 日本ホテル需要減少	⇒		⇒	0.01 増収	0	中期		
15	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0 日本訪日外国人数減少	⇒	0.39 日本空港利用者数減少	⇒	0.13 日本成田エクスプレス利用者数減少	⇒	0.06 増収	0	短期		

# 東日本旅客鉄道

## 影響シナリオ一覧



### 各国合計新型コロナウイルス感染拡大

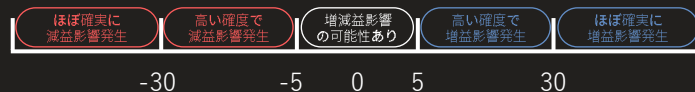
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	係数	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
16	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本外食需要減少	⇒	0.02 増収	⇒	0 中期				
17	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.39 日本空港利用者数減少	⇒	0.2 日本東京モノレール利用者数減少	⇒	0.06 増収			0	短期
18	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.17 日本観光需要減少	⇒	0.52 日本新幹線利用者数減少	⇒	0.06 増収			0	中期
19	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.39 日本空港利用者数減少	⇒	0.27 日本空港連絡バス利用者数減少	⇒	0.06 増収			0	短期
20	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.05 日本鉄道需要減少	⇒	0.61 増収	⇒	0 中期				
21	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.01 日本バス需要減少	⇒	0.06 増収			0	中期
22	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.01 日本バス需要減少	⇒	0.06 増収			0	中期
23	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.05 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.01 日本バス需要減少	⇒	0.06 増収	⇒	0 中期				

# エリア別 シナリオ一覧

- 日本
- 米国
- 欧州
- 中国
- その他（インド、ブラジル、韓国、インドネシア、イラン、ロシア、トルコ、豪州、アフリカ）



# 東日本旅客鉄道

## 影響シナリオ一覧



### 日本新型コロナウイルス感染拡大

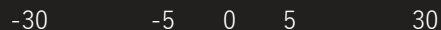
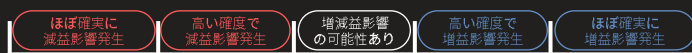
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	日本テレワーク需要増加	⇒	1 日本鉄道需要減少	⇒		⇒		⇒	0.61 減収	-61.1	中期	
2	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本観光需要減少	⇒	0.52 日本鉄道需要減少	⇒		⇒	0.61 減収	-31.47	中期	
3	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本国内旅行需要減少	⇒	0.82 日本観光需要減少	⇒	0.52 日本鉄道需要減少	⇒	0.61 減収	-25.9	中期	
4	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本鉄道貨物輸送需要減少	⇒	0.2 日本鉄道需要減少	⇒		⇒	0.61 減収	-12.22	中期	
5	日本訪日外国人数減少	⇒	0.33 日本観光需要減少	⇒	0.52 日本鉄道需要減少	⇒		⇒	0.61 減収	-10.48	中期	
6	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本国内旅行需要減少	⇒	0.6 日本鉄道旅客数減少	⇒	0.2 日本鉄道需要減少	⇒	0.61 減収	-7.33	中期	
7	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本新幹線利用者数減少	⇒		⇒		⇒	0.06 減収	-6.1	短期	
8	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本国内旅行需要減少	⇒	0.6 日本新幹線利用者数減少	⇒		⇒	0.06 減収	-3.66	短期	
9	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本観光需要減少	⇒	0.52 日本新幹線利用者数減少	⇒		⇒	0.06 減収	-3.14	中期	
10	日本訪日外国人数減少	⇒	0.05 日本鉄道需要減少	⇒		⇒		⇒	0.61 減収	-2.81	中期	
11	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本国内旅行需要減少	⇒	0.82 日本観光需要減少	⇒	0.52 日本新幹線利用者数減少	⇒	0.06 減収	-2.59	中期	
12	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本国内出張需要減少	⇒	0.17 日本鉄道旅客数減少	⇒	0.2 日本鉄道需要減少	⇒	0.61 減収	-2.11	中期	
13	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本外食需要減少	⇒		⇒		⇒	0.02 減収	-1.6	短期	
14	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本出張件数減少	⇒	0.2 日本新幹線利用者数減少	⇒		⇒	0.06 減収	-1.22	短期	
15	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本海外旅行需要減少	⇒	0.71 日本空港利用者数減少	⇒	0.27 日本空港連絡バス利用者数減少	⇒	0.06 減収	-1.17	短期	

# 東日本旅客鉄道

## 影響シナリオ一覧



### 日本新型コロナウイルス感染拡大

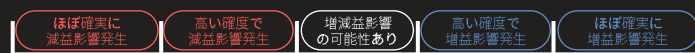
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
16	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本国内出張需要減少	⇒	0.17 日本新幹線利用者数減少	⇒	0.06 減収	⇒	-1.06	短期		
17	日本訪日外国人数減少	⇒	0.33 日本観光需要減少	⇒	0.52 日本新幹線利用者数減少	⇒	0.06 減収	⇒	-1.05	中期		
18	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本国内出張需要減少	⇒	1 日本ホテル需要減少	⇒	0.01 減収	⇒	-1	中期		
19	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本国内旅行需要減少	⇒	0.6 日本空港利用者数減少	⇒	0.27 日本空港連絡バス利用者数減少	⇒	-0.99	短期		
20	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本海外旅行需要減少	⇒	0.71 日本空港利用者数減少	⇒	0.2 日本東京モノレール利用者数減少	⇒	-0.87	短期		
21	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本国内旅行需要減少	⇒	0.6 日本空港利用者数減少	⇒	0.2 日本東京モノレール利用者数減少	⇒	-0.73	短期		
22	日本訪日外国人数減少	⇒	0.39 日本空港利用者数減少	⇒	0.27 日本空港連絡バス利用者数減少	⇒	0.06 減収	⇒	-0.64	短期		
23	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本海外旅行需要減少	⇒	0.71 日本空港利用者数減少	⇒	0.13 日本成田エクスプレス利用者数減少	⇒	-0.56	短期		
24	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本国内旅行需要減少	⇒	0.6 日本空港利用者数減少	⇒	0.13 日本成田エクスプレス利用者数減少	⇒	-0.48	短期		
25	日本訪日外国人数減少	⇒	0.39 日本空港利用者数減少	⇒	0.2 日本東京モノレール利用者数減少	⇒	0.06 減収	⇒	-0.47	短期		
26	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本出張件数減少	⇒	0.2 日本空港利用者数減少	⇒	0.27 日本空港連絡バス利用者数減少	⇒	-0.33	短期		
27	日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本外食需要減少	⇒		⇒	0.02 減収	⇒	-0.33	中期		
28	日本訪日外国人数減少	⇒	0.39 日本空港利用者数減少	⇒	0.13 日本成田エクスプレス利用者数減少	⇒	0.06 減収	⇒	-0.31	短期		
29	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本国内出張需要減少	⇒	0.17 日本空港利用者数減少	⇒	0.27 日本空港連絡バス利用者数減少	⇒	-0.28	短期		
30	日本訪日外国人数減少	⇒	0.27 日本ホテル需要減少	⇒		⇒	0.01 減収	⇒	-0.27	中期		

# 東日本旅客鉄道

## 影響シナリオ一覧



### 日本新型コロナウイルス感染拡大

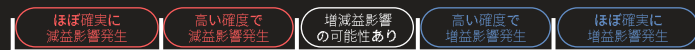
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
31	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本出張件数減少	0.2	日本空港利用者数減少	0.2	日本東京モノレール利用者数減少	0.06	減収	-0.24	短期	
32	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本国内出張需要減少	0.17	日本空港利用者数減少	0.2	日本東京モノレール利用者数減少	0.06	減収	-0.21	短期	
33	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本出張件数減少	0.2	日本ホテル需要減少			0.01	減収	-0.2	短期	
34	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本海外出張需要減少	0.12	日本空港利用者数減少	0.27	日本空港連絡バス利用者数減少	0.06	減収	-0.2	短期	
35	日本東京オリンピック開催延期	0.2	日本ホテル客室稼働率低下	1	日本ホテル需要減少			0.01	減収	-0.2	中期	
36	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本出張件数減少	0.2	日本空港利用者数減少	0.13	日本成田エクスプレス利用者数減少	0.06	減収	-0.16	短期	
37	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本海外出張需要減少	0.12	日本空港利用者数減少	0.2	日本東京モノレール利用者数減少	0.06	減収	-0.15	短期	
38	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本国内出張需要減少	0.17	日本空港利用者数減少	0.13	日本成田エクスプレス利用者数減少	0.06	減収	-0.14	短期	
39	日本新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人数減少	0.05	日本鉄道需要減少	0.61	減収	-0.11	中期	
40	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本海外出張需要減少	0.12	日本空港利用者数減少	0.13	日本成田エクスプレス利用者数減少	0.06	減収	-0.1	短期	
41	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本国内旅行需要減少	0.07	日本ホテル需要減少			0.01	減収	-0.07	中期	
42	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本国内旅行需要減少	0.6	日本鉄道旅客数減少	0.2	日本交通系電子マネー需要減少	0	減収	-0.04	中期	
43	日本訪日外国人数減少	0.01	日本バス需要減少					0.06	減収	-0.03	中期	
44	日本新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人数減少	0.2	日本外食需要減少	0.02	減収	-0.01	中期	
45	日本新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人数減少	0.27	日本ホテル需要減少	0.01	減収	-0.01	中期	

# 東日本旅客鉄道

## 影響シナリオ一覧



### 日本新型コロナウイルス感染拡大

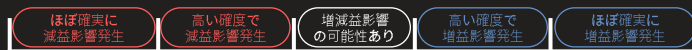
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
46	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本国内出張需要減少	0.17	日本鉄道旅客数減少	0.2	日本交通系電子マネー需要減少	0	減収	-0.01	0	中期
47	日本新型コロナウイルス感染拡大	0.2	日本物流業界人手不足深刻化	0.2	日本BPO需要増加	0.2	日本オフィス需要減少	0.01	減収	-0.01	0	中期
48	日本新型コロナウイルス感染拡大	0.2	日本物流業界人手不足深刻化	0.2	日本RPA需要増加	0.2	日本オフィス需要減少	0.01	減収	-0.01	0	中期
49	日本新型コロナウイルス感染拡大	0.2	日本小売業界人手不足深刻化	0.2	日本RPA需要増加	0.2	日本オフィス需要減少	0.01	減収	-0.01	0	中期
50	日本新型コロナウイルス感染拡大	0.2	日本小売業界人手不足深刻化	0.2	日本BPO需要増加	0.2	日本オフィス需要減少	0.01	減収	-0.01	0	中期
51	日本新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人数減少	0.01	日本バス需要減少	0.06	増収	0	0	中期
52	日本建設工事需要減少	0.08	日本産業用ロボット需要減少	0.2	日本求人数増加	0.2	日本オフィス需要増加	0.01	増収	0	0	中期
53	日本スマートフォン需要減少	0.25	日本産業用ロボット需要減少	0.2	日本求人数増加	0.2	日本オフィス需要増加	0.01	増収	0.01	0.01	中期
54	日本テレワーク需要増加	0.2	日本印刷需要減少	0.4	日本BPO需要減少	0.2	日本オフィス需要増加	0.01	増収	0.02	0.02	中期
55	日本EC利用拡大	0.09	日本鉄道貨物輸送需要増加	0.2	日本鉄道需要増加			0.61	増収	1.04	1.04	中期
56	日本東京オリンピック開催延期	1	日本2020年オリンピックボンサー広告費用減少					0.05	増収	4.5	4.5	中期
	総計								減益	-178.62		

# 東日本旅客鉄道

## 影響シナリオ一覧



### 米国新型コロナウイルス感染拡大

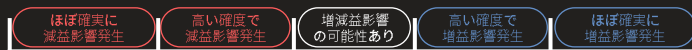
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人人数減少	0.17	日本観光需要減少	0.52	日本鉄道需要減少	0.61	減収	-0.3	中期	
2	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人人数減少	0.05	日本鉄道需要減少			0.61	減収	-0.15	中期	
3	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人人数減少	0.05	日本鉄道需要減少	0.61	減収	-0.11	中期	
4	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人人数減少	0.39	日本空港利用者数減少	0.27	日本空港連絡バス利用者数減少	0.06	減収	-0.03	短期	
5	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人人数減少	0.17	日本観光需要減少	0.52	日本新幹線利用者数減少	0.06	減収	-0.03	中期	
6	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人人数減少	0.39	日本空港利用者数減少	0.2	日本東京モノレール利用者数減少	0.06	減収	-0.03	短期	
7	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本外食需要減少			0.02	減収	-0.02	中期	
8	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人人数減少	0.39	日本空港利用者数減少	0.13	日本成田エクスプレス利用者数減少	0.06	減収	-0.02	短期	
9	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人人数減少	0.27	日本ホテル需要減少			0.01	減収	-0.01	中期	
10	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本外食需要減少	0.02	減収	-0.01	中期	
11	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人人数減少	0.27	日本ホテル需要減少	0.01	減収	-0.01	中期	
12	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本バス需要減少			0.06	増収	0	中期	
13	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本バス需要減少	0.06	増収	0	中期	
総計									減益	-0.72		



# 東日本旅客鉄道

## 影響シナリオ一覧



### 欧州新型コロナウイルス感染拡大

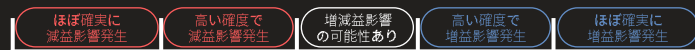
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州テレワーク需要増加	⇒	1 欧州鉄道需要減少	⇒	0.03 減収	⇒	-3.4	中期		
2	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州国内旅行需要減少	⇒	0.6 欧州鉄道旅客数減少	⇒	1 欧州鉄道需要減少	⇒	0.03 減収	-2.04	中期	
3	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州観光需要減少	⇒	0.52 欧州鉄道需要減少	⇒	0.03 減収	⇒	-1.75	中期		
4	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州国内旅行需要減少	⇒	0.82 欧州観光需要減少	⇒	0.52 欧州鉄道需要減少	⇒	0.03 減収	-1.44	中期	
5	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州鉄道貨物輸送需要減少	⇒	0.2 欧州鉄道需要減少	⇒	0.03 減収	⇒	-0.68	中期		
6	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州国内出張需要減少	⇒	0.17 欧州鉄道旅客数減少	⇒	1 欧州鉄道需要減少	⇒	0.03 減収	-0.59	中期	
7	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.17 日本観光需要減少	⇒	0.52 日本鉄道需要減少	⇒	0.61 減収	-0.31	中期	
8	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.05 日本鉄道需要減少	⇒	0.61 減収	⇒	-0.16	中期		
9	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.39 日本空港利用者数減少	⇒	0.27 日本空港連絡バス利用者数減少	⇒	0.06 減収	-0.04	短期	
10	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.17 日本観光需要減少	⇒	0.52 日本新幹線利用者数減少	⇒	0.06 減収	-0.03	中期	
11	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.39 日本空港利用者数減少	⇒	0.2 日本東京モノレール利用者数減少	⇒	0.06 減収	-0.03	短期	
12	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本外食需要減少	⇒	0.02 減収	⇒	-0.02	中期		
13	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.39 日本空港利用者数減少	⇒	0.13 日本成田エクスプレス利用者数減少	⇒	0.06 減収	-0.02	短期	
14	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.27 日本ホテル需要減少	⇒	0.01 減収	⇒	-0.02	中期		
15	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.01 日本バス需要減少	⇒	0.06 増収	⇒	0	中期		

# 東日本旅客鉄道

## 影響シナリオ一覧



### 欧州新型コロナウイルス感染拡大

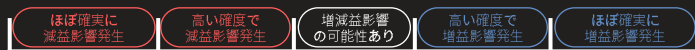
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
16	欧州新型コロナウイルス感染拡大		1 欧州EC利用拡大		0.09 欧州鉄道貨物輸送需要増加		0.2 欧州鉄道需要増加		0.03 増収	0.06	0.06	中期
総計									減益	-10.47		

# 東日本旅客鉄道

## 影響シナリオ一覧



### 中国新型コロナウイルス感染拡大

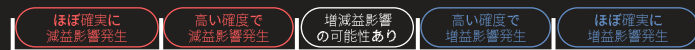
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人人数減少	0.17	日本観光需要減少	0.52	日本鉄道需要減少	0.61	減収	-1.65	中期	
2	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人人数減少	0.05	日本鉄道需要減少			0.61	減収	-0.85	中期	
3	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人人数減少	0.17	日本観光需要減少	0.52	日本新幹線利用者数減少	0.06	減収	-0.16	中期	
4	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本外食需要減少			0.02	減収	-0.1	中期	
5	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人人数減少	0.27	日本ホテル需要減少			0.01	減収	-0.08	中期	
6	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国団体海外旅行禁止	0.2	日本訪日中国人人数減少	0.15	日本外食需要減少	0.02	減収	-0.05	中期	
7	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本バス需要減少			0.06	減収	-0.01	中期	
総計									減益	-2.9		

# 東日本旅客鉄道

## 影響シナリオ一覧



### その他エリア 新型コロナウイルス感染拡大

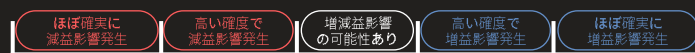
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人人数減少	0.17	日本観光需要減少	0.52	日本鉄道需要減少	0.61	減収	-0.96	中期	
2	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人人数減少	0.05	日本鉄道需要減少			0.61	減収	-0.49	中期	
3	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人人数減少	0.17	日本観光需要減少	0.52	日本新幹線利用者数減少	0.06	減収	-0.1	中期	
4	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.17	日本観光需要減少	0.52	日本鉄道需要減少	0.61	減収	-0.07	中期	
5	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本外食需要減少			0.02	減収	-0.06	中期	
6	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人人数減少	0.27	日本ホテル需要減少			0.01	減収	-0.05	中期	
7	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.05	日本鉄道需要減少			0.61	減収	-0.04	中期	
8	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本バス需要減少			0.06	減収	-0.01	中期	
9	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.17	日本観光需要減少	0.52	日本鉄道需要減少	0.61	減収	-0.01	中期	
10	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.39	日本空港利用者数減少	0.27	日本空港連絡バス利用者数減少	0.06	減収	-0.01	短期	
11	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.17	日本観光需要減少	0.52	日本新幹線利用者数減少	0.06	減収	-0.01	中期	
12	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.39	日本空港利用者数減少	0.2	日本東京モノレール利用者数減少	0.06	減収	-0.01	短期	
13	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.05	日本鉄道需要減少			0.61	増収	0	中期	
14	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.39	日本空港利用者数減少	0.27	日本空港連絡バス利用者数減少	0.06	増収	0	短期	
15	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.17	日本観光需要減少	0.52	日本新幹線利用者数減少	0.06	増収	0	中期	

# 東日本旅客鉄道

## 影響シナリオ一覧



### その他エリア 新型コロナウイルス感染拡大

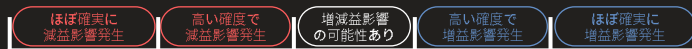
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
16	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.39	日本空港利用者数減少	0.2	日本東京モノレール利用者数減少	0.06	増収	0	短期	
17	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本外食需要減少			0.02	増収	0	中期	
18	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.39	日本空港利用者数減少	0.13	日本成田エクスプレス利用者数減少	0.06	増収	0	短期	
19	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.27	日本ホテル需要減少			0.01	増収	0	中期	
20	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本バス需要減少			0.06	増収	0	中期	
21	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本外食需要減少			0.02	増収	0	中期	
22	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.39	日本空港利用者数減少	0.13	日本成田エクスプレス利用者数減少	0.06	増収	0	短期	
23	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.27	日本ホテル需要減少			0.01	増収	0	中期	
24	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本バス需要減少			0.06	増収	0	中期	
25	世界原油価格下落	0.2	世界ジェット燃料価格下落	0.2	世界旅行需要増加			0.07	増収	0.27	中期	
総計									減益	-1.55		

# 東日本旅客鉄道

## サプライチェーン分析

- 仕入先分析サマリー
- 仕入先減益ランキング
- 仕入先増益ランキング
- 得意先分析サマリー
- 得意先減益ランキング
- 得意先増益ランキング

東日本旅客鉄道  
仕入先企業  
シナリオ影響スコア平均

**-50.30**

**仕入先企業  
減益の可能性**

当企業の仕入先は、業績にネガティブな影響を与えるシナリオが顕著にみられ、仕入先の業績が悪化する可能性が高いといえます。

東日本旅客鉄道 仕入先業界への影響

業界名	仕入先シナリオ影響スコア合計	影響	主な仕入先企業 (シナリオ影響スコア合計)
観光・宿泊	-203.19	大幅減益影響	東武観光サービス、東武観光サービス、東武観光サービス
自動車部品	-126.05	大幅減益影響	東洋自動車部品、東洋自動車部品、東洋自動車部品
海上輸送	-75.47	減益影響	東日本海上輸送
鉄道輸送	-75.38	減益影響	東日本旅客鉄道、東日本旅客鉄道、東日本旅客鉄道
重工業	-66.53	減益影響	東日本重工業、東日本重工業、東日本重工業
電力・ガス	-65.48	減益影響	東日本電力、東日本電力、東日本電力
鉄鋼	-59.11	減益影響	東日本鉄鋼、東日本鉄鋼、東日本鉄鋼
レジャー	-57.57	減益影響	東日本レジャー、東日本レジャー、東日本レジャー
製造用工具・部品	-51.52	減益影響	東日本製造用工具、東日本製造用工具、東日本製造用工具
建設	-42.63	減益影響	東日本建設、東日本建設、東日本建設

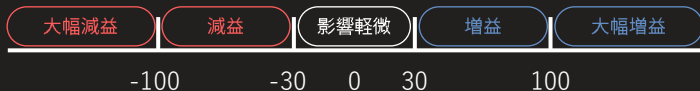
# 東日本旅客鉄道

## サプライチェーン分析 仕入先 減益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>  
業界名：xenoBrain独自の63分類です。  
総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。  
企業名：全ての仕入先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。仕入先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは仕入先からの仕入金額や依存度などは考慮しておりません。  
主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodat独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。仕入先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安



Ranking	業界名	総合スコア	企業名	主要取扱商品・サービス
1	...	...	...	...
2	...	...	...	...
3	...	...	...	...
4	...	...	...	...
5	...	...	...	...
6	...	...	...	...
7	...	...	...	...
8	...	...	...	...
9	...	...	...	...
10	...	...	...	...

### サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

**【期間限定】** 特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！



# 東日本旅客鉄道

## サプライチェーン分析 仕入先 増益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>  
業界名：xenoBrain独自の63分類です。  
総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。  
企業名：全ての仕入先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。仕入先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは仕入先からの仕入金額や依存度などは考慮しておりません。  
主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodat独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。仕入先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安



Ranking	業界名	総合スコア	企業名	主要取扱商品・サービス
---------	-----	-------	-----	-------------

## サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！

東日本旅客鉄道  
 得意先企業  
 シナリオ影響スコア平均

**-70.85**

**得意先企業  
 減益の可能性**

当企業の得意先は、業績にネガティブな影響を与えるシナリオが顕著にみられ、得意先の業績が悪化する可能性が高いといえます。

東日本旅客鉄道 得意先業界への影響

業界名	得意先シナリオ影響スコア合計	影響	主な得意先企業 (シナリオ影響スコア合計)
鉄道輸送	-95.79	減益影響	東日本旅客鉄道
建設	-51.52	減益影響	東武建設、東武建設、東武建設、東武建設
アウトソーシング	-19.17	影響軽微	東武建設
ネットメディア	-0.39	影響軽微	東武建設、東武建設、東武建設

# 東日本旅客鉄道

## サプライチェーン分析 得意先 減益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

業界名：xenoBrain独自の63分類です。

総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。

企業名：全ての得意先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。得意先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは得意先からの売上金額や依存度などは考慮していません。

主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodat独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。得意先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安

大幅減益 減益 影響軽微 増益 大幅増益

-100 -30 0 30 100

Ranking 業界名 総合スコア 企業名 主要取扱商品・サービス

## サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】特別価格プランの紹介ページはこちら 

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！

# 東日本旅客鉄道

## サプライチェーン分析 得意先 減益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

業界名：xenoBrain独自の63分類です。

総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。

企業名：全ての仕入先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。仕入先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは仕入先からの仕入金額や依存度などは考慮していません。

主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodat独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。仕入先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安

大幅減益

減益

影響軽微

増益

大幅増益

-100

-30

0

30

100

Ranking 業界名 総合スコア 企業名 主要取扱商品・サービス

## サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！


# 東日本旅客鉄道

## AI決算コメント

### 2020年03月期 通期

(19/04 - 20/03月)

決算発表日時2020年 04月28日 15:00

AI決算分析サービスをもっと知りたい 

#### <AI決算コメントについて>

本コメントは、決算発表後最速数十秒で自動生成されるテキスト形式のレポートであり、その内容を定期的に本レポートに反映しております。本レポートでは、営業利益や最終利益の実績値の結果情報だけでなく、その業績変動の背景を独自の自然言語処理技術を使って自動解説として出力しており、瞬時に決算の背景を理解することができます。また、セグメント数値を自動で抽出することにより、その決算の業績変動のドライバーとなったセグメントについてもすぐに確認することが可能です。

20年3月期、売上高は、2兆9,466億円で前期比1.8%減収となった。減収は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、外出自粛に伴う鉄道輸送量の減や、駅構内店舗や駅ビル等の売上減など、連結損益計算書において、北陸新幹線をはじめとした運転見合せや本数減のほか、当企業グループ会社が運営している駅構内店舗、駅ビル等の一部休業などが影響した。

営業利益は、3,808億円で前期比21.5%減益となった。営業減益は、新型コロナウイルス感染症や台風第19号の影響により当企業の鉄道事業の輸送人員が前期を下回ったことや、当企業の物件費が増加したことなどにより運輸事業が減収減益となったことが影響した。

経常利益は、3,395億円で前期比23.4%減益となった。

最終利益は、台風第19号に係る特別損失の計上などが影響し、前期比32.8%減の1,984億円で着地した。

四半期ベースでは、前年同期比では、売上高は、6,800億円でy-y9.2%減収となった。減収は、運輸事業、流通・サービス事業の売上減少が影響した。

営業利益は、営業赤字464億円で営業赤字転落となった。営業減益は、運輸事業が前年同期から減益となったことが影響した。

経常利益は、経常赤字531億円で経常赤字転落となった。

最終利益は、最終赤字531億円で最終赤字転落となった。

前四半期比売上高は、6,800億円でq-q9.1%減収となった。減収は、運輸事業、不動産・ホテル事業、流通・サービス事業の売上減少が影響した。

営業利益は、営業赤字464億円で営業赤字転落となった。営業減益は、運輸事業が前四半期から減益となったことが影響した。

経常利益は、経常赤字531億円で経常赤字転落となった。

最終利益は、最終赤字531億円で最終赤字転落となった。

次期業績予想発表なし。

自己資本比率は36.9%(19年3月末は36.7%)となった。

EBITDAマージンは25.98%(前年同期は28.72%)となった。

インタレストカバレッジレシオは12.59倍(前年同期は13.78倍)となった。

D/Eレシオは0.90倍(前期末は0.92倍)となった。

鉄道大手6社

競合企業決算分析

AI決算分析サービス  
をもっと知りたい



予想値分析



営業益  
予想 会社計画発表なし



次期配当予想 発表なし

P/L分析



新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、外出自粛に伴う鉄道輸送量の減や、駅構内店舗や駅ビル等の売上減など、連結損益計算書において、北陸新幹線をはじめとした運転見合せや本数減のほか、当企業グループ会社が運営している駅構内店舗、駅ビル等の一部休業などにより減収となった。



当企業の物件費の増加などに伴い営業費用の増加により減益となった。



台風第19号に係る特別損失の計上などにより最終減益となった。

事業別分析



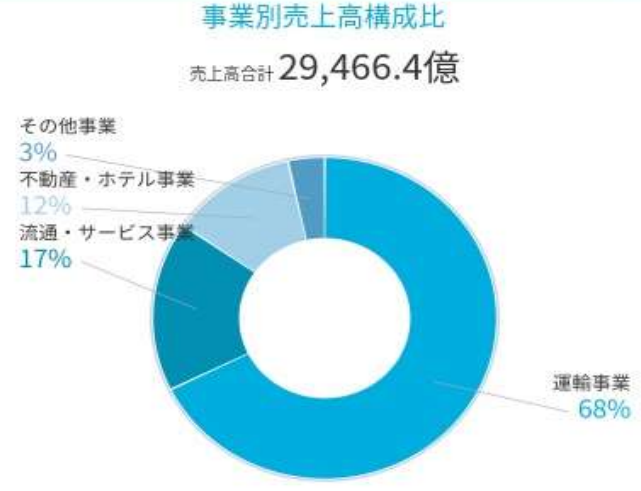
新型コロナウイルス感染症や台風第19号の影響により当企業の鉄道事業の輸送人員が前期を下回ったことや、当企業の物件費が増加したことなどの影響で減益となった。



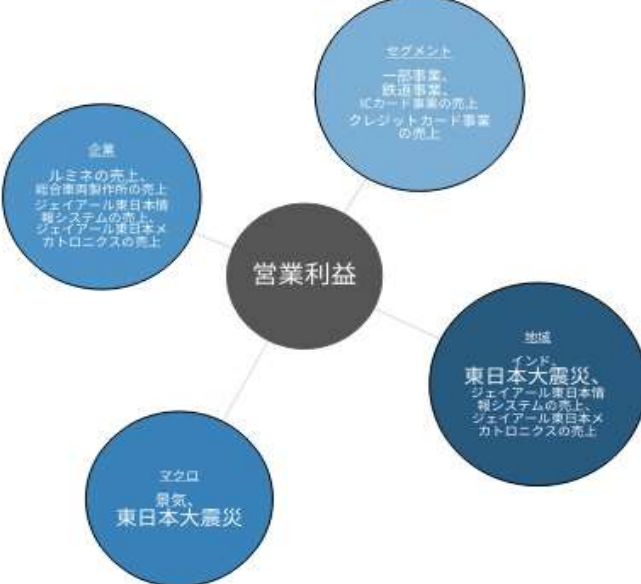
新型コロナウイルス感染症による外出自粛や営業時間短縮の影響により減益となった。



「渋谷スクランブルスクエア第1期(東棟)」の開業効果などがあるも、新型コロナウイルス感染症による外出自粛や営業時間短縮の影響により減益となった。




営業利益影響要因の経年分析



# 鉄道大手6社

## 競合企業決算分析

AI決算分析サービス  
をもっと知りたい 

### 予想値分析

進捗率 計画未達

連結営業利益  
計画比 **79.5%**  
(2019/10/28発表 修正値比較)

営業益  
予想 会社計画発表なし

配当  
予想 期末配当金 予想下振れ

95.0円 (2020/3 直近予想) vs 87.5円 (2020/3 今回実績)  
※19/04/26発表

次期配当予想 発表なし

### P/L分析

売上高 減収 1.4%減

15,293.1億 (2019/3 前期) vs 15,082.0億 (2020/3 当期) **-1.4%**

不動産業事業は売上増加も、運輸業事業、流通業事業の売上減少により減収となった。

営業利益 減益 18.4%減

1,969.5億 (2019/3 前期) vs 1,606.3億 (2020/3 当期) **-18.4%**

運輸業事業の不振により減益となった。

最終利益 最終減益 13.0%減

1,027.5億 (2019/3 前期) vs 893.8億 (2020/3 当期) **-13.0%**

### 事業別分析

事業別利益 運輸業事業 減益

1,362.9億 (2019/3 前期) vs 1,053.1億 (2020/3 当期) **-22.7%**

事業別利益 流通業事業 大幅減益

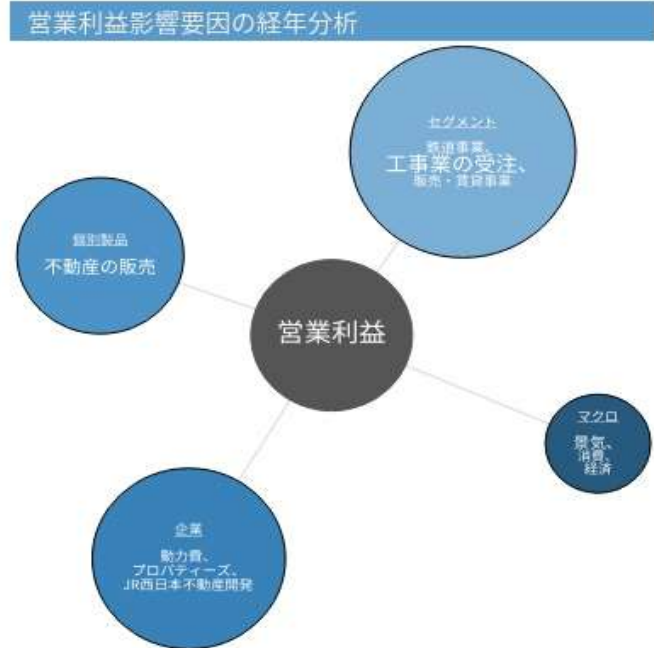
61.4億 (2019/3 前期) vs 38.6億 (2020/3 当期) **-37.2%**

駅ナカテナントとの契約方式の変更や新型コロナウイルス感染症の拡大によるご利用減等により減益となった。

事業別利益 不動産業事業 減益


356.9億 (2019/3 前期) vs 349.1億 (2020/3 当期) **-2.2%**

新型コロナウイルス感染症の拡大によるショッピングセンターのご利用減の影響や一部施設のリニューアル工事等により減益となった。



鉄道大手6社

競合企業決算分析

AI決算分析サービス  
をもっと知りたい 

予想値分析



営業益  
予想 会社計画発表なし

配当  
予想 期末配当金 計画通り



次期配当予想 発表なし

P/L分析



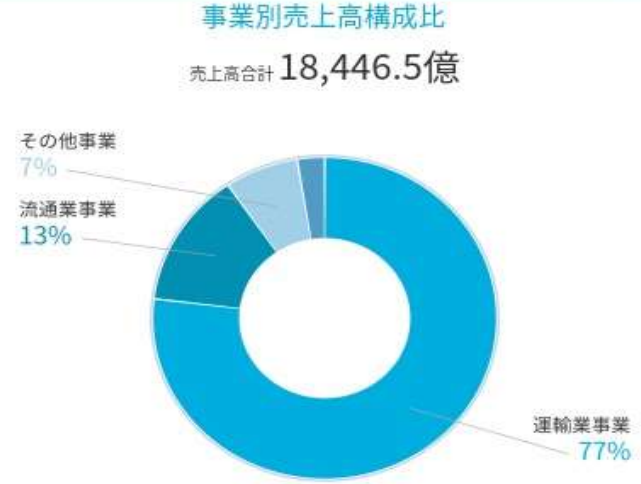
運輸業事業の売上減少により減収となった。



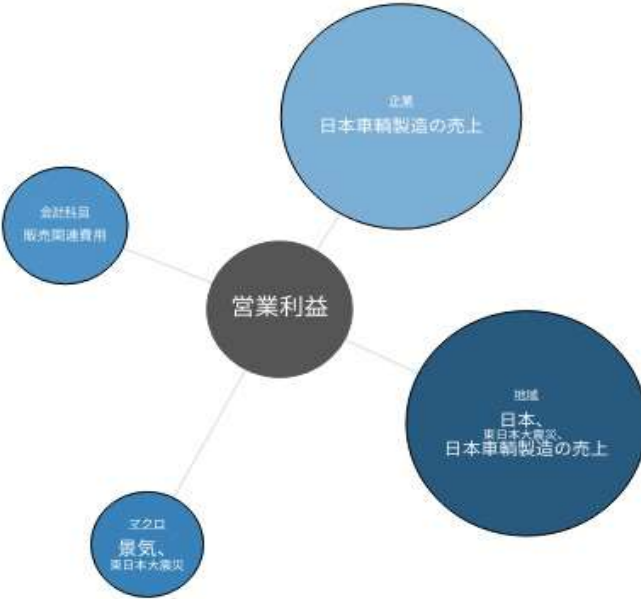
運輸業事業の不振により減益となった。



事業別分析



営業利益影響要因の経年分析





鉄道大手6社

競合企業決算分析

AI決算分析サービス  
をもっと知りたい



予想値分析



営業利益  
予想 会社計画発表なし

配当  
予想 期末配当金 計画通り



中間配当予想は0.0円と発表された。

P/L分析



ホテル・レジャー事業、運輸事業の売上減少により減収となった。



ホテル・レジャー事業、運輸事業の不振により減益となった。



事業別分析



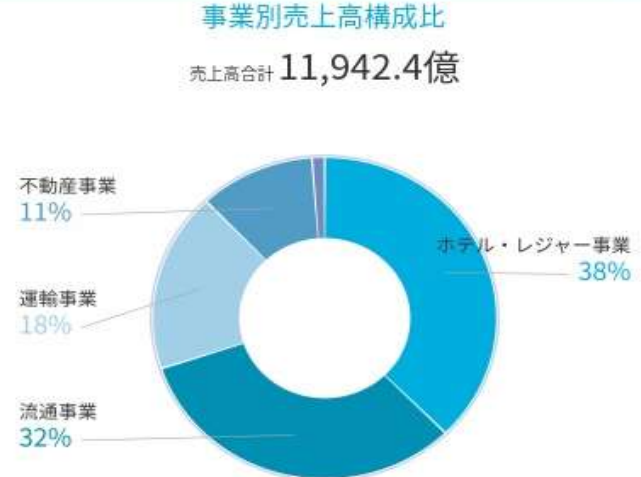
新型コロナウイルス感染症の影響によりホテルの稼働率が著しく低下し、旅行のキャンセルも相次いだことの影響で減益となった。



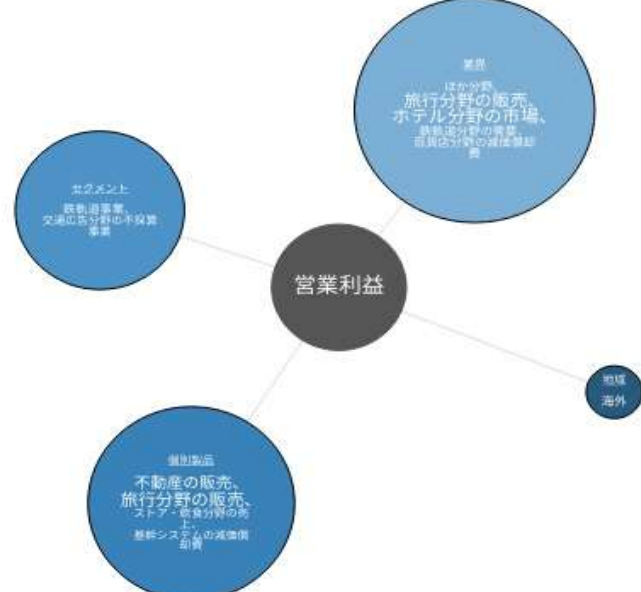
新型コロナウイルス感染症の影響が大きかったことにより減収減益となった。



百貨店部門における基幹システム更新に伴う減価償却費の負担増により減益となった。



営業利益影響要因の経年分析



# 鉄道大手6社

## 競合企業決算分析

AI決算分析サービス  
をもっと知りたい



### 予想値分析



営業利益  
予想 会社計画発表なし

配当  
予想 期末配当金 計画通り



中間配当予想は11.0円と発表された。

### P/L分析



渋谷スクランブルスクエアや南町田グランベリーパークの開業に伴い、当企業不動産賃貸業が堅調に推移するも、全体としておむね横ばいで推移した。



新型コロナウイルス感染症拡大に伴う消費需要の減少を受け、交通事業で外出の自粛等による利用者の減少のほか、ホテル・リゾート事業ではホテルの稼働率が大きく減少したことなどにより減益となった。



### 事業別分析



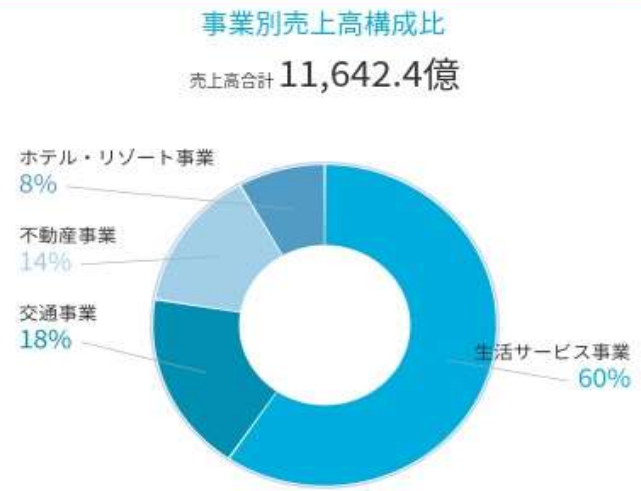
当企業および東急電鉄(株)の鉄軌道業における経費の増加等により減益となった。



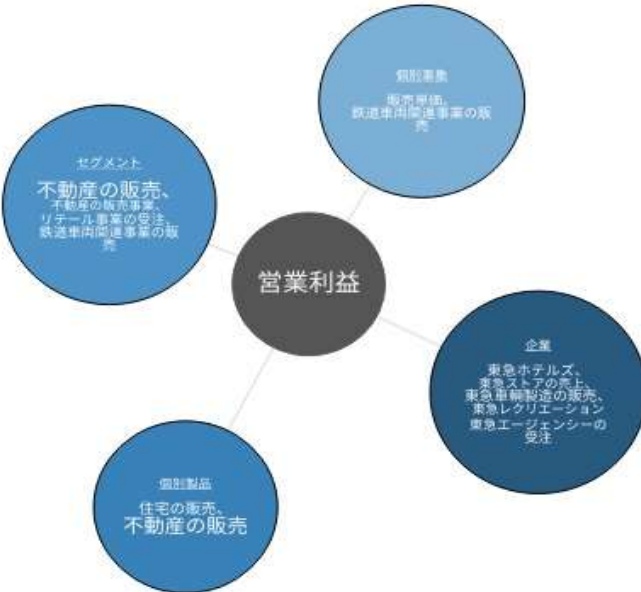
ホテル業の(株)東急ホテルズにおいて、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い利用が減少したことなどにより減益となった。



映像事業の(株)東急レクリエーションにおいて、ヒット作に恵まれた映画興行が好調に推移したことや、電力小売事業の(株)東急パワーサプライにおいて顧客獲得が進捗したこと等により、営業収益は7,079億9千5百万円(同0.7%増)となるも、百貨店業の(株)東急百貨店等において、消費税増税の影響や、台風・水害・新型コロナウイルス感染症拡大による営業時間短縮や消費マインドの冷え込みの影響等の影響で減益となった。



### 営業利益影響要因の経年分析



鉄道大手6社

競合企業決算分析

AI決算分析サービス  
をもっと知りたい



予想値分析



営業利益  
予想 会社計画発表なし

配当  
予想 期末配当金 計画通り



次期配当予想 発表なし

P/L分析



情報・通信事業は売上増加も、国際輸送事業、都市交通事業の売上減少により減収となった。



不動産事業、ホテル事業、都市交通事業の不振により減益となった。



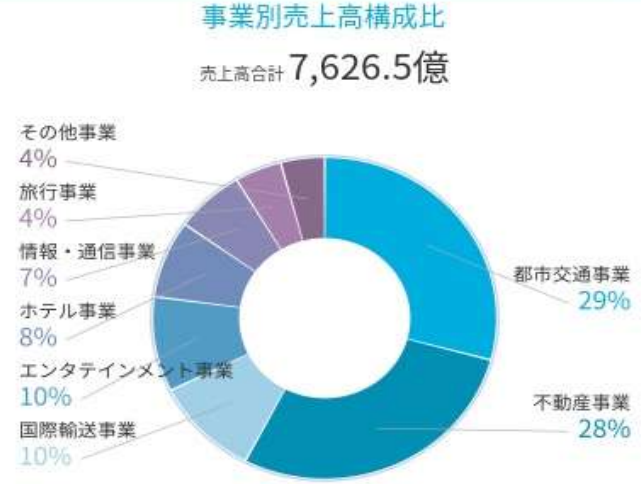
事業別分析



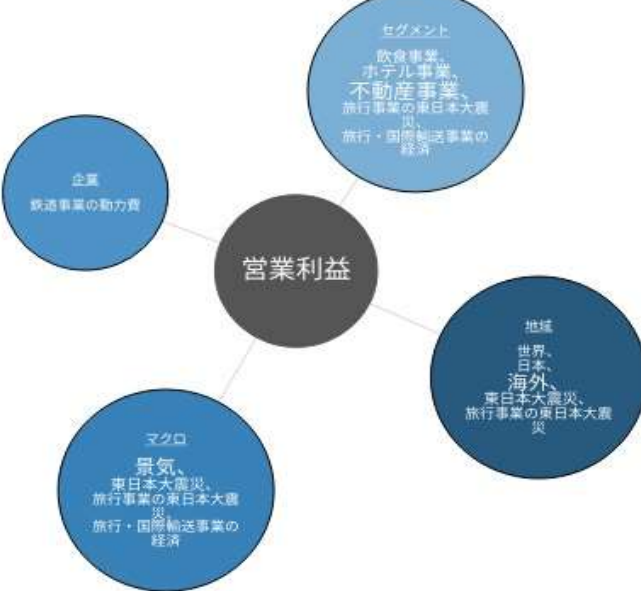
前期に彩都東部地区(大阪府茨木市)の施設用地を売却した反動があったことや、賃貸事業において諸税や減価償却費等の諸費用が増加したこと等により減益となった。



阪急線・阪神線が堅調に推移していたことの影響も、第4四半期に新型コロナウイルスの影響を受けたこと等により減益となった。



営業利益影響要因の経年分析



# 東日本旅客鉄道

## 業績要因一覧

セグメント及び業績に影響するトピック	売上高構成比率	影響時間軸	売上高(百万円)	出典	新型コロナウイルス感染拡大影響有無
運輸事業	67.9%		2,038,195	有価証券報告書	
LCC就航数	67.9%	短期		有価証券報告書	
オリンピック広告効果	67.9%	短期		有価証券報告書	
カーシェアリングサービス需要	67.9%	短期		企業HP	
バス需要	67.9%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
空港連絡バス利用者数	67.9%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
高速鉄道利用者数	67.9%	短期		有価証券報告書	
高速道路価格	67.9%	短期		有価証券報告書	
新幹線利用者数	67.9%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
成田エクスプレス利用者数	67.9%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
鉄道移動	67.9%	短期		有価証券報告書	
鉄道運賃	67.9%	短期		有価証券報告書	
鉄道価格	67.9%	短期		有価証券報告書	
鉄道需要	67.9%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
鉄道旅客数	67.9%	短期		有価証券報告書	

### <表の見方について>

セグメント及び業績に影響するトピック：開示資料を中心に、様々なデータソースから抽出された本レポート対象企業の業績に影響を及ぼすトピックを、セグメントに分類して列挙しております。

売上高構成比率：セグメント名称と同一行にある比率は、そのセグメントの売上高構成比率を表示しております。各業績に影響するトピックは、セグメント売上高構成比率を基に、主力商品や主要原材料をより高く、非主力商品や非主要原材料をより低くなるよう、xenoBrain上で独自に推定した比率が表示されております。

影響時間軸：業績に影響するトピックに変動があったときに、どのような時間軸で業績に影響するかをxenodata lab社のアナリストが判断しています。短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。

売上高：セグメント売上高及び連結財務諸表上の売上高を表示しております。

出典：業績に影響するトピックを抽出したデータソースを表示しております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響有無：「新型コロナウイルス感染拡大の影響有り」と記載されている場合、新型コロナウイルス感染拡大の影響で同一行に表示されるトピックが増減（又は発生）し、その結果として当企業の業績に影響を及ぼす可能性があることを意味します。

# 東日本旅客鉄道

## 業績要因一覧

セグメント及び業績に影響するトピック	売上高構成比率	影響時間軸	売上高(百万円)	出典	新型コロナウイルス感染拡大影響有無
東京モノレール利用者数	67.9%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
旅行需要	67.9%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
流通・サービス事業	17.4%		521,877	有価証券報告書	
オリンピック広告効果	17.4%	短期		有価証券報告書	
駅構内飲食売上	17.4%	短期		有価証券報告書	
駅構内小売売上	17.4%	短期		有価証券報告書	
外食需要	17.4%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
不動産・ホテル事業	11.6%		349,013	企業HP	
LCC就航数	11.6%	短期		有価証券報告書	
オフィス需要	11.6%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
オリンピック広告効果	11.6%	短期		有価証券報告書	
ホテル借り上げ	11.6%	短期		ニュース	
ホテル需要	11.6%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
共有オフィス需要	11.6%	短期		企業HP	
その他	3.1%		92,956	有価証券報告書	

### <表の見方について>

セグメント及び業績に影響するトピック：開示資料を中心に、様々なデータソースから抽出された本レポート対象企業の業績に影響を及ぼすトピックを、セグメントに分類して列挙しております。

売上高構成比率：セグメント名称と同一行にある比率は、そのセグメントの売上高構成比率を表示しております。各業績に影響するトピックは、セグメント売上高構成比率を基に、主力商品や主要原材料をより高く、非主力商品や非主要原材料をより低くなるよう、xenoBrain上で独自に推定した比率が表示されております。

影響時間軸：業績に影響するトピックに変動があったときに、どのような時間軸で業績に影響するかをxenodata lab社のアナリストが判断しています。短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。

売上高：セグメント売上高及び連結財務諸表上の売上高を表示しております。

出典：業績に影響するトピックを抽出したデータソースを表示しております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響有無：「新型コロナウイルス感染拡大の影響有り」と記載されている場合、新型コロナウイルス感染拡大の影響で同一行に表示されるトピックが増減（又は発生）し、その結果として当企業の業績に影響を及ぼす可能性があることを意味します。

# 東日本旅客鉄道

## 業績要因一覧

セグメント及び業績に影響するトピック	売上高構成比率	影響時間軸	売上高(百万円)	出典	新型コロナウイルス感染拡大影響有無
アップルペイ利用	3.1%	短期		有価証券報告書	
オリンピック広告効果	3.1%	短期		有価証券報告書	
交通系電子マネー需要	3.1%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
全事業共通					
2020年オリンピックスポンサー広告費用	5%	中期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
2021年オリンピックスポンサー広告費用	5%	長期		有価証券報告書	

### <表の見方について>

セグメント及び業績に影響するトピック：開示資料を中心に、様々なデータソースから抽出された本レポート対象企業の業績に影響を及ぼすトピックを、セグメントに分類して列挙しております。

売上高構成比率：セグメント名称と同一行にある比率は、そのセグメントの売上高構成比率を表示しております。各業績に影響するトピックは、セグメント売上高構成比率を基に、主力商品や主要原材料をより高く、非主力商品や非主要原材料をより低くなるよう、xenoBrain上で独自に推定した比率が表示されております。

影響時間軸：業績に影響するトピックに変動があったときに、どのような時間軸で業績に影響するかをxenodata lab社のアナリストが判断しています。短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。

売上高：セグメント売上高及び連結財務諸表上の売上高を表示しております。

出典：業績に影響するトピックを抽出したデータソースを表示しております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響有無：「新型コロナウイルス感染拡大の影響有り」と記載されている場合、新型コロナウイルス感染拡大の影響で同一行に表示されるトピックが増減（又は発生）し、その結果として当企業の業績に影響を及ぼす可能性があることを意味します。

# 東日本旅客鉄道

## 基本情報

企業コード	9020
企業名	東日本旅客鉄道
業種（東証33業種）	陸運業
業種（xenoBrain）	鉄道輸送
代表者	代表取締役社長 深澤 祐二
住所	東京都渋谷区代々木二丁目2番2号
電話番号	03-5334-1111
売上高	2,946,639百万円
資本金	200,000百万円
取引市場	東証 1 部
URL	<a href="https://www.jreast.co.jp/">https://www.jreast.co.jp/</a>

# 鉄道輸送業界

---

## 東日本旅客鉄道が所属する業界全体の分析レポート

xenoBrainでは新型コロナウイルス感染拡大が、所属する業界全体にどのような影響が発生しているのか、また、どのようなシナリオが考えられるかを、総合的に俯瞰できる業界レポートも提供しております。

鉄道輸送業界のレポートダウンロードはこちら↓

業界レポート ダウンロード 

[全63業界完全版レポートのダウンロードはこちら >>>](#)





# 本レポート発行企業

株式会社xenodata lab.

所在地 〒150-0046 東京都渋谷区松濤1-29-1  
渋谷クロスロードビル5F  
設立年月日 2016年2月12日  
代表者 代表取締役社長 関 洋二郎  
従業員数 25名

## 沿革

- 2016/08 第一期 MUFJ Fintechアクセラレータ **グランプリ受賞**
- 2019/03 Series Bラウンド〃 資金調達 **6.8億円**
- 2019/4 **時事通信社**と業務資本提携契約締結
- 2019/06 **ダウ・ジョーンズ社**と業務提携強化を発表
- 2019/11 **帝国データバンク**との業務提携を発表

株式会社xenodata lab.は、AIにより経済・企業の将来予測をリアルタイムで提供するSaaS型AIサービス『xenoBrain』を運営するスタートアップ企業です。2016年に創業以来、経済予測に特化し自然言語処理や機械学習を中心とした技術で膨大な経済データの解析を行い、主に大手金融機関や事業法人にサービスを提供しております。